

令和3年度政務活動費実績報告書

立憲民主市民の会

年月日	調査研究実績内容	摘要
令和3年 5月13日	講演会「地方自治の課題について」 ズームにて参加 講師：元総務大臣 片山善博早稲田大学教授 ・新型コロナウイルス感染症対策の交付金について ・自治体のデジタル化について	無し
令和3年 5月15日	講演会 「女性、こども、マイノリティが輝く社会」に参加 講師：和光大学名誉教授、ジャーナリスト 竹信三恵子さん ・日本において、女性、こども、マイノリティなど社会的に弱い立場に置かれている人々が輝く社会をどう実現していくかについて	無し
令和3年 6月5日	講演会 引きこもり問題への対応を考えるため、「信じて待つをやめる」に参加 講師：認定NPO法人ニュースタート事務局スタッフ 久世芽亜里さん ・彼らを自立へと導くために親たちは何をすべきかについて ・ニュースタート事務局による若者の社会復帰の支援について	無し
令和3年 6月12日	2021地域活性化フォーラムに参加 第1部講演 「コロナ禍における中小企業を取り巻く課題について」 講師：富山県中小企業家同友会 近江清相談役 ・コロナ後の社会を見据え、新たな価値創造をめざし、「労使の新しい見解」を身につけていくことについて ・誰一人取り残されることのない社会の実現に向けてについて 第2部講演 「持続発展可能な循環社会の実現と働き方改革・人材育成の取組みについて」 講師：ハリタ金属株式会社 張田真代表取締役社長 ・中小企業が従業員と共に企業の存在価値を高め、地域経済の発展につながる施策について ・ハリタ金属が進めてきた働き方改革については、「全従業員が『人生の豊かさ』を実現する自発的な従業員で構成された組織であるために、従業員の成長が必要であることについて	無し
令和3年 7月10日	講演会「フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか」に参加 講師：フィンランド大使館広報部プロジェクトコーディネーター 堀内都喜子さん ・国連が毎年調査している幸福度ランキングで4年連続1位となっているフィンランドの国民の生活と社会について	無し

令和3年 7月27日	研究会「感染症対策の法的検証」セミナーに参加 講師：医事法研究者の石田瞳高岡法科大学准教授 ・自治体は新型コロナウイルス感染症対策においてどこまで主体性を持つべきなのか法的な観点からの検証について	無し
令和3年 9月26日	講演会 第1 「富山ガラス造形研究所30年の歩みと展望」 講師：富山ガラス造形研究所 本郷仁主任教授 ・富山のガラスの歴史及び現代ガラスについて ・富山ガラス造形研究所について 第2 日本銀行の役割と最近の金融経済情勢等について 講師：日本銀行富山事務所 小川万里絵所長 ・日本銀行とその役割について ・最近の金融情勢について ・富山県経済の特徴等について	
令和3年 11月13日	講演会 「本能寺の変と越中富山について」 講師：富山市郷土博物館 萩原大輔主査学芸員 ・「乙夜之書物」が記す明智光秀の挙兵について ・「乙夜之書物」が記す本能寺襲撃について ・「惟任光秀の乱」と富山について	
令和3年 12月18日	研究会「コロナ禍と地域衰退—地域経済の将来を考える」に参加 講師：埼玉大学大学院人文社会科学部 官崎雅人教授 ・新型コロナウイルス感染拡大後の地域経済の実態を検証について ・地域経済を再生するための施策について	無し
令和4年 2月3日	地方財政セミナー ズームにて参加 講演：「地方財政のすすめ」 講師：地方自治総合研究所 飛田博史研究員 ・一般的に国内経済が悪化すれば、税収の減少による国・地方財政の悪化が予想されるが、そうした危機は現実のものか、普通会計決算や財政状況などのデータについて ・地方税の減収補てんや新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について 講演：「2022年度地方税財政対策の概要」 講師：吉井総務省財政企画官 ・地方財政計画の概要とポイントについて ・財源不足の補てんの仕組みや地域社会のデジタル化の推進について 講演：「2022年度地方財政計画の課題」 講師：地方自治総合研究所 其田茂樹研究員 ・地方財政計画の説明から地方財政計画の役割とその特徴について ・補正予算と年度予算、令和4年度予算の分野別での特徴について	無し

令和4年	学校再編に関する教育について次の本で調査研究	無し
3月24日	○「学力」の経済学 教育経済学者 中室牧子	
～	○教育格差 早稲田大学准教授 松岡亮二	
3月31日	○教育論の新常識 早稲田大学准教授 松岡亮二	
	○教育格差の診断書 福岡教育大学准教授 川口俊明	